

お父さん、お母さんの健診結果

会社や個人で受けた健康診断の結果を持参される方が増えてきました。
「異常を指摘された」「困っている」「データの見方がわからない」等の相談があります。うちのクリニックで対応できる範囲でお答えしています。内容によっては専門医の受診が必要なこともあります。
各科の専門家に紹介しています。
血液検査の再検査は大半のものはできます。
一部特殊なスピッツが必要なものは他院にお願いしています。



子どものいびき、睡眠時の無呼吸

いろいろな原因で起こります。扁桃肥大、アデノイド増殖症が多いですが、肥満などが原因になることもあります。
一部の耳鼻科では子どものいびき、睡眠時無呼吸症候群の検査をやってくれます。御希望があれば紹介します。



大人の鉄欠乏性貧血

鉄欠乏性貧血で鉄剤を飲んでおられる方は少なくありません。
食事を摂っていても鉄分の吸収が悪い方もいます。
鉄欠乏になると、疲労感、脱力感、めまい、立ちくらみ、頭痛などが起こります。



「氷を食べたくなる」というのは異味症といって鉄欠乏性貧血の1つの症状です。

鉄剤を飲むと便が黒くなり、飲み続けると気持ちが悪くなる方がおられます。そこで、外来で鉄剤の点滴を施行したところ、大半の人が約3ヶ月間は血清鉄を維持できていました。
定期的な血液検査をしながら年に数回の点滴なら負担が少ないと感じる方もいます。気になる方は相談して下さい。

異物誤飲

0-2歳児は、おもちゃ、タバコ、薬剤、電池など何でも飲み込みます。
直径40mmの物は飲み込めてしまいます。
トイレットペーパーの芯を通るものは飲み込めると考えましょう。

①鈍的なもの

小さいもの（直径20mm未満、長さ50mm未満）

➔必ず排泄されます。

大きいもの（直径20mm以上）

➔食道で停滞する可能性があります。

その後自然に胃内に落ちれば1-2週間以内に排泄されます。
※緊急的には内視鏡的除去を行います。



②鋭利なもの

折れた割りばし、串、安全ピン（開いたもの）、針、釘、魚の骨、ガラス片などは15-35%で穿孔する危険性があります。
十二指腸を超えていない場合は、直ちに内視鏡的異物摘出術を行うのが望ましいです。

コメント

外来で見る症例のほとんどは経過観察、自然に排泄するものが多いです。
ごくまれに緊急を要するケースがあります。
いつ、何を飲んだのか、同じ種類のおもちゃなどがあれば、持参してもらおうとよいです。



お知らせ

休診日

4月2日(水), 18日(金)PM, 19日(土), 23日(水)
(学会のため)

岐阜市の
漢方外来

4月12日(土), 26日(土)

時間: 14:00-17:30
場所: 中島小児科
(岐阜市健康東町2-1)
※すべて「院外処方」です。